

「食のブランド・ステップアップ相談会in空知」専門家プロフィール

（株）近鉄百貨店 あべのハルカス本店 [百貨店]

近鉄グループの主要企業で1920年京都で創業。高さ日本一のビル「あべのハルカス」に2014年グランドオープン。2021年9月にタワー館2階に「北海道どさんこプラザ」を設置。また、道主催の北海道物産展に参画いただくなど、道産品の販路拡大に多大な貢献をいただいている。

（株）高島屋 [百貨店]

1831年創業。百貨店のデパ地下ブームを創り上げる。北海道物産展においては、ワインコーナー展開など地域の動きを捉えた催事を取り組んでおり、コロナ禍ではいち早く対応したオンライン物産展が話題となった。

砂川ハイウェイオアシス観光（株） [小売店（道内）]

1991年4月に開業した、北海道内初で日本国内2番目となるハイウェイオアシス「砂川ハイウェイオアシス館」を運営。館内では地元の「空知地域」をメインに新鮮野菜や特産品を扱う産直市場「そらいちマーケット」やレストラン「おあしず」などを営業。

（一社）北海道貿易物産振興会 [小売店（道内）]

北海道どさんこプラザ札幌店を運営。道内各地から特産品・加工品およそ2,300アイテムを常時販売。近年は振興局単位の地域フェアがお客様から人気となっている。2021年には大阪に、2022年には奈良に、（株）近鉄百貨店と共同でどさんこプラザをオープンし、運営サポートや商品供給を行っている。また、道産品取引商談会などのビジネスマッチングやどさんこプラザ海外店舗運営、最近では道産品の取引斡旋業務を強化している。

（株）サンクゼール（旅する久世福e商店） [小売店（道内外）・通信販売]

長野県飯綱町に本社を構える食品製造会社。商品の企画から製造、自社店舗での販売までを一貫して行う製造小売業の形態をとっており、サンクゼール、久世福商店、THE GROCERY&WINEの3ブランドでの店舗展開を行っている。「旅する久世福e商店」は、久世福商店が運営するお取り寄せサイト。

（株）義津屋 [小売店（道外）] ※オンライン相談

愛知県津島市に本社を置く総合スーパーマーケット。愛知県を中心に、三重県、岐阜県で「ヨシツヤ」を展開している。2022年度には、延べ53店舗において「大北海道展」を開催。2023年度には2店舗において道産食品のテスト販売を実施するなど、道産品の販路拡大にご協力をいただいている。

La Sante（ラ・サンテ） [飲食店]

旬の素材を吟味し、季節感あふれる北海道ならではのフレンチが魅力のレストラン。おいしく、楽しく、そして健康的な料理がコンセプトで、北海道ならではの魚、肉、野菜をじっくり薪の熾き火で焼いて提供。場所は円山公園や北海道神宮からも近い、古くから神社小路と呼ばれる歴史ある通り沿いにあり、隠れ家的な佇まいも人気。

（株）京王プラザホテル札幌 [ホテル]

JR札幌駅から徒歩5分の距離にある京王プラザホテルチェーンのホテル。2011年に札幌市食品衛生管理認証制度（さっぽろHACCP）をすべての厨房で取得（2016年に「プレミアム認証」を取得）したほか、2012年に札幌市と「さっぽろ食の安全・安心推進協定」を締結するなど、食に対するこだわりにも定評がある。

（株）北海道百科 [卸売事業者]

1990年3月設立。北海道の新鮮な素材及び、加工技術に裏付けられた本物の商品を厳選し、各百貨店へ販売しているほか、首都圏中心に「北海道どさんこプラザ」を運営し2023年には新宿店をオープン。また、百貨店以外のチャネルに対しても道産品卸を強化している。

国分北海道（株） [卸売事業者]

昭和24年創業の北海道（札幌市）の食品卸。平成19年より国分グループ。酒類と缶詰製品に強い問屋として知られる。最近ではお酒のお友に「缶つま」が国分グループのヒット商品。「十勝産小豆100%のゆであずき」は北のハイグレード食品受賞。年2回の展示会では振興局ブースを設けるなど、北海道の食産業を応援する企業として活動している。

（公財）北海道中小企業総合支援センター [支援機関（ブランディング・経営相談等）]

中小企業者へのワンストップサポート窓口。各補助金や専門家派遣などや、国が設置している無料の経営相談所「よろず支援拠点」も兼ね、きめ細かい支援サービスを実施している。

デュアルカナム（株） [支援機関（食品表示等）]

コープさっぽろの関連会社として、クロスメディアによる広告宣伝や商品カルテシステム（アルカナム）を開発、運営。また、食品表示に関する知識も深い。

（有）ほんだ菓子司 [製造業（原材料調達）]

創業74年の歴史を誇り、砂川を中心に滝川、深川、美唄、岩見沢に展開する老舗の菓子店。地域の食材を使った新しいお菓子の開発にも熱心。